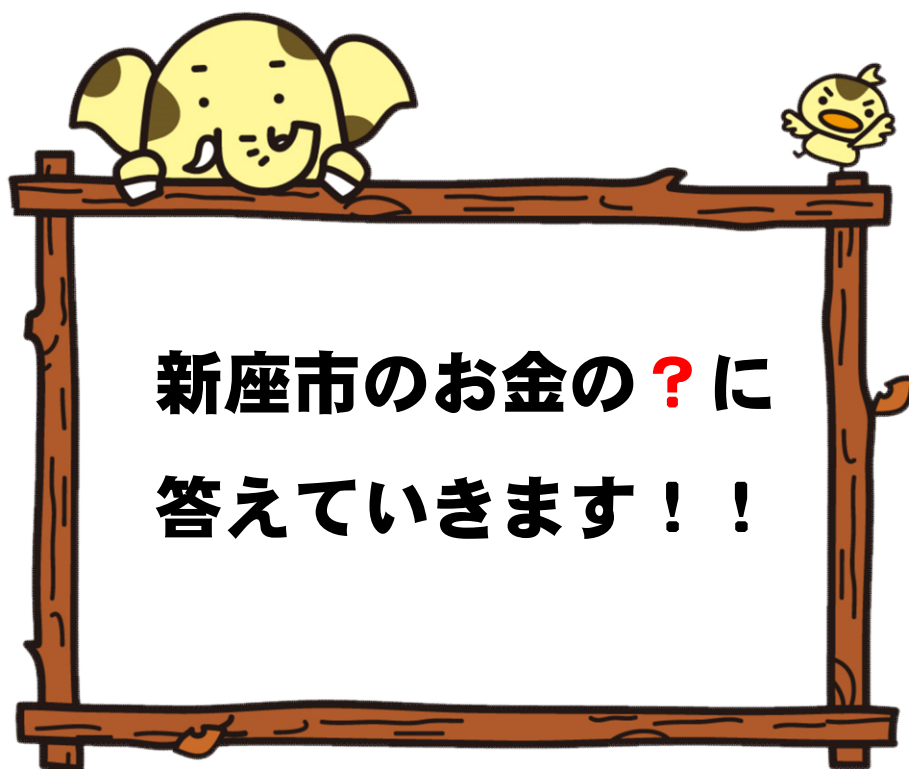


新座の家計簿

No. 15 (令和2年度決算版)



新座市って何を
やっているの？

新座市の財政状況って
どうなっているの？

？

？

？

？

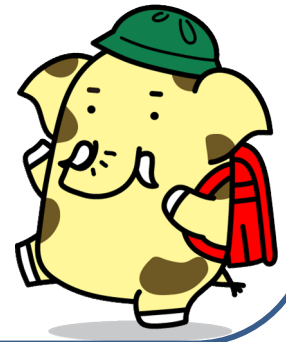


はじめに

新座市はどのようなお仕事をしているのでしょうか。
そしてそれにはいくらかかっているのでしょうか。

そうした新座市の財政を分かり易く解説するために、
新座の家計簿を作成しました。

ゾウキリンと一緒に新座市のお財布の中身を見
ていきましょう。



目 次

新座市って何をやっているの？	・・・ 1
新座市のお金の流れ	・・・ 1
新座市が行ったサービスとかかったお金	・・・ 2
令和2年度の歳入の内訳	・・・ 4
令和2年度の歳出の内訳	・・・ 5
市の貯金ってなに？	・・・ 6
借金はどれくらいあるの？	・・・ 7
なぜ市では借金するの？	・・・ 7
市の財政は苦しいの？	・・・ 8
付録（資料編）	・・・ 10

新座市って何をやっているの？

「市役所の仕事」と聞いて、具体的な内容が思い浮かぶ人は少ないのではないのでしょうか。

皆さんが思っている以上に、市役所の仕事は皆さんの生活に密接に関わっています。

たとえば、



子育て・保育



学校教育



福祉



ゴミの収集



道路整備



消防の運営

などが市役所のお仕事です。

では、こうしたお金はどこからきているのでしょうか。

また、どのように使われているのでしょうか。

新座市のお金の流れ

新座市では、市民の皆さんや会社から税金を納めてもらったり、国からお金をもらったりして、市の収入（歳入）を確保しています。

こうして集まったお金を使い、色々なサービスの提供（歳出）を行っています。

歳入 (市の収入)

- ・国や県からの補助
- ・税金（市税）



- ・使用料や手数料
- ・市債（借金） など(詳しくはP4)

歳出 (サービスの提供)

- ・福祉や子育て
- ・道路などの維持



- ・公共施設の維持管理
- ・教育、文化振興 など(詳しくはP5)

では、令和2年度に新座市が行ったサービスについて、次のページから紹介します。

新座市が行ったサービスとかけたお金

新座市が令和2年度に行ったサービスのうちの一部を紹介します。

子育て支援

119.1億円
(市民一人当たり71,641円)

- ・ 保育園や放課後児童保育室の運営
- ・ 民間保育所の整備への補助
- ・ こども医療費の助成

安心・安全に子育てがしやすい環境の整備を行っています。

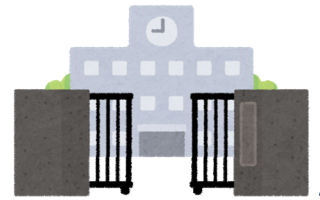


教育

62.4億円
(市民一人当たり37,532円)

- ・ 小中学校の維持管理
- ・ コンピュータ教育の推進

良好な教育環境を確保するとともに、ICT教育を推進しました。



高齢者支援

41.9億円
(市民一人当たり25,177円)

- ・ 高齢者の日常生活用品の助成
- ・ 老人福祉施設の運営や整備

高齢の方が住みなれた地域で快適な生活を送ることができるよう、サポートを行っています。



障がい者支援

40.3億円
(市民一人当たり24,235円)

- ・ 医療費の助成や手当の給付
- ・ 日常生活のサポート

障がいのある人もない人も分け隔てなく暮らすことのできる社会の実現に向けた取組をしています。



公園・体育施設整備

5.2億円
(市民一人当たり3,132円)

- ・ 公園や児童遊園の維持管理
- ・ 運動場等の維持補修

日常的なふれあいの場である公園や体育施設を整備し、健康増進を図ります。



ごみ処理

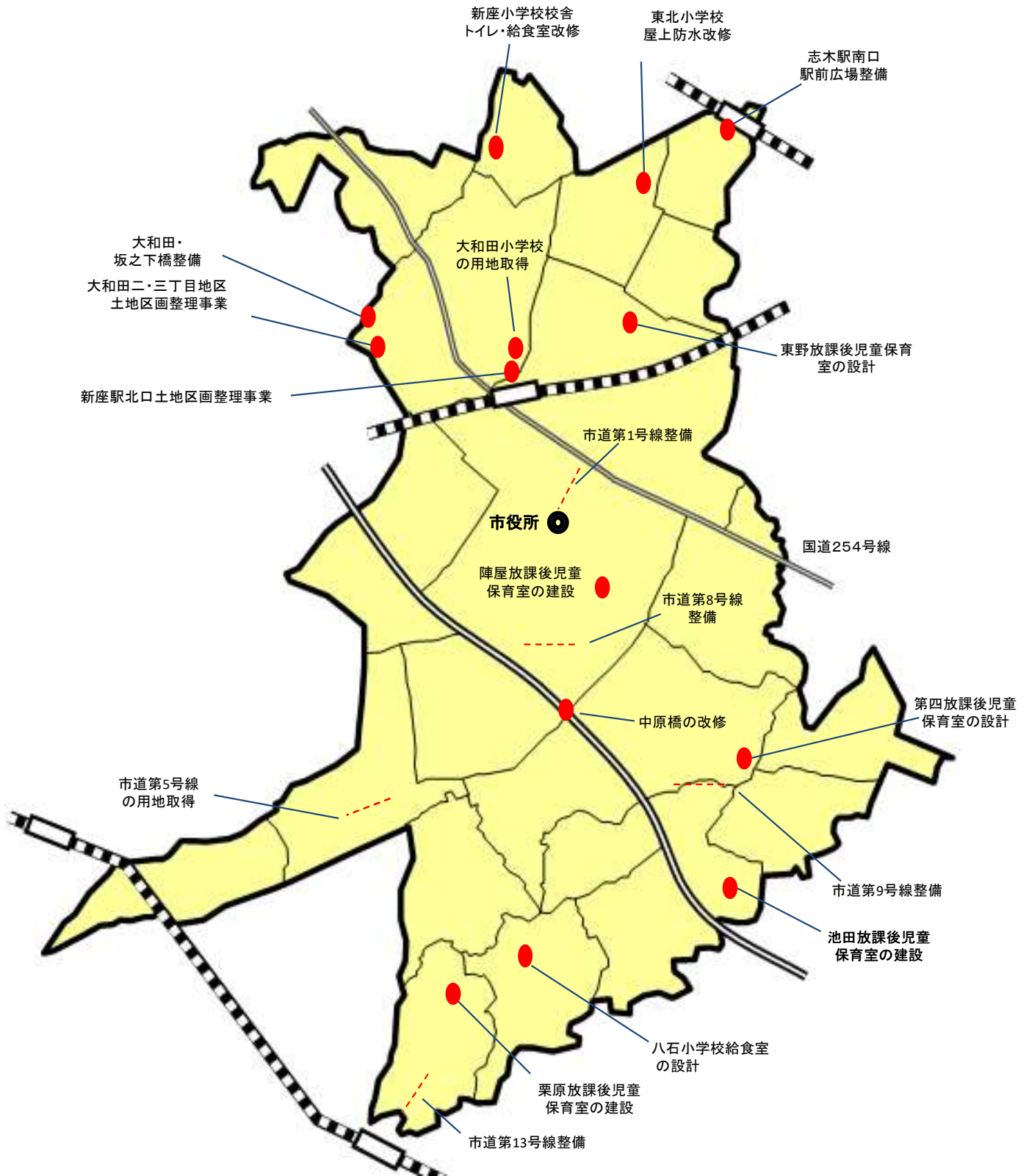
15.3億円
(市民一人当たり9,221円)

- ・ ごみの収集、運搬
- ・ 富士見環境センターの整備

分別とリサイクルのご協力をお願いします。



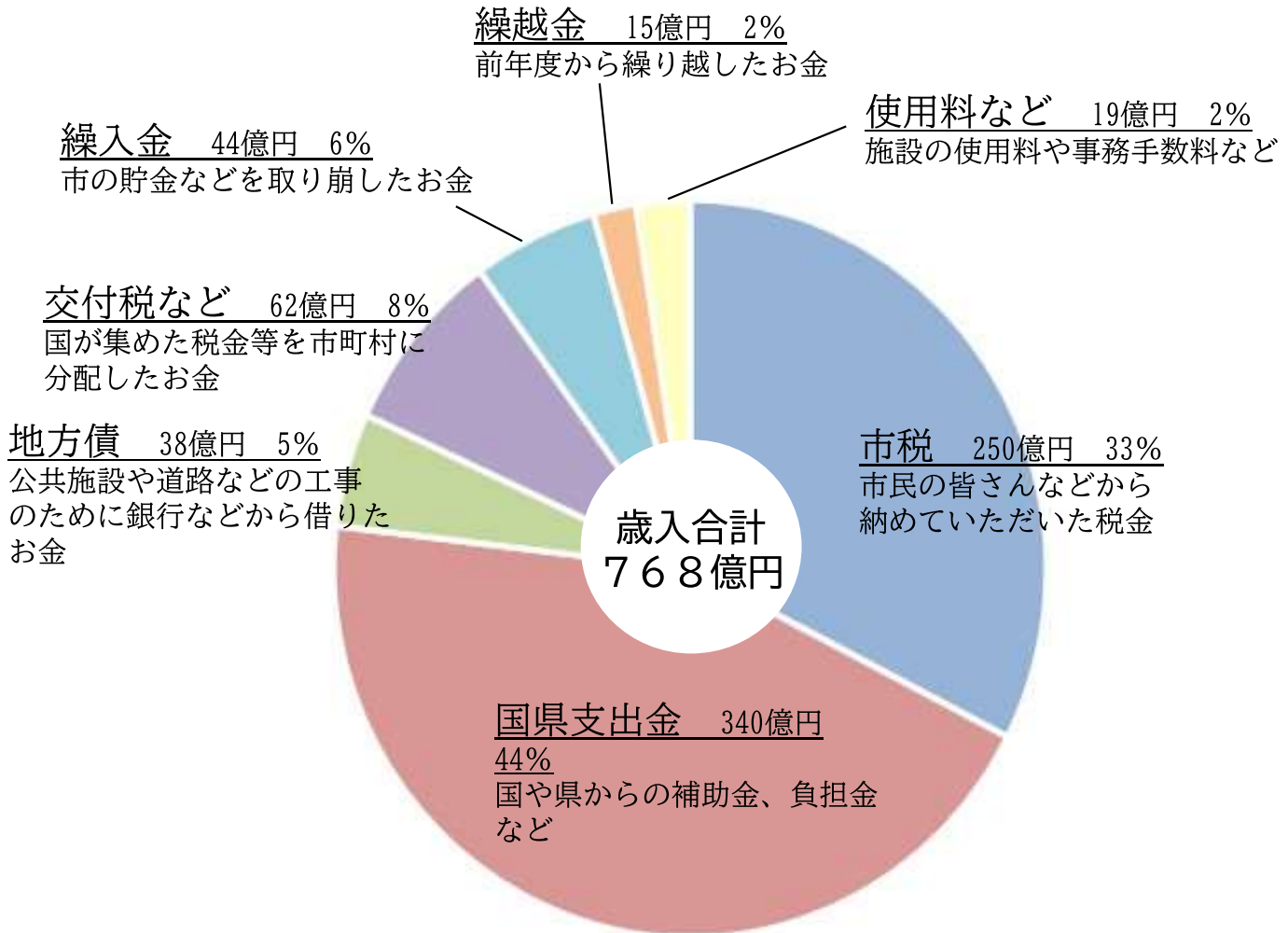
令和2年度に新座市が行った建設事業のうち、主なものを地図で示しています。



次のページでは新座市の1年間の収入（歳入）と支出（歳出）の状況を見ていくゾウ

令和2年度の歳入の内訳

市では収入（歳入）を確保するために市民の皆さんや会社から税金を納めてもらったり、国からお金をもらったりしています。この割合をまとめると下のグラフのようになります。



Point!



最も重要な財源 —市税—

市税は市の収入のおよそ30%を占めており、市の最も重要な欠かすことのできない財源です。

市税には次のようなものがあります。

市税の種類と金額

種類	金額 (億円)
個人市民税	106.4
固定資産税	105.4
都市計画税	14.5
法人市民税	11.5
市たばこ税	9.7
軽自動車税	2.1
合計	249.6



市民税
(住民税)

固定
資産税



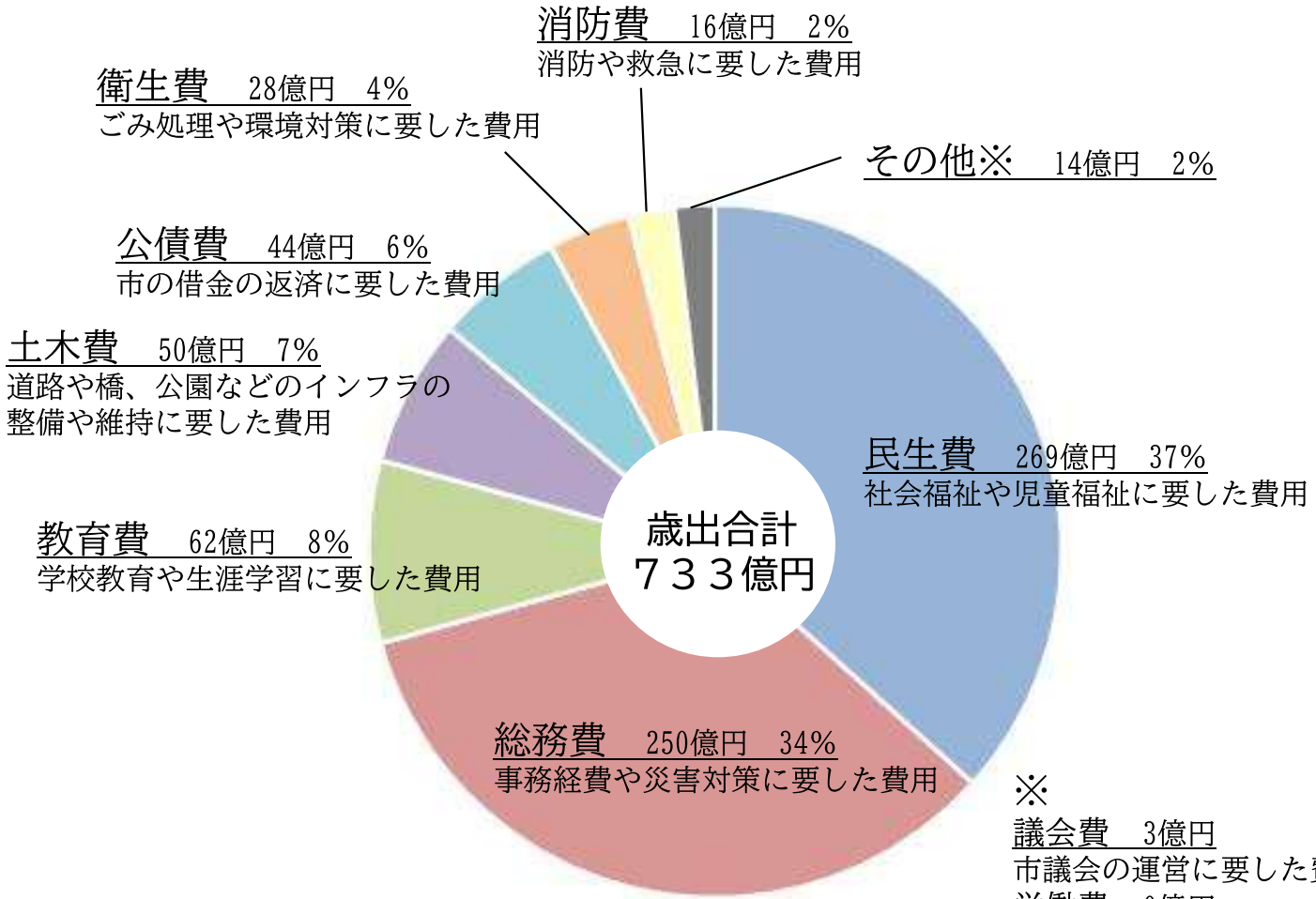
軽自動車税

市たばこ税



令和2年度の歳出の内訳

新座市が行う福祉や教育、公共施設の維持管理などの行政サービスの金額と内訳をまとめたのが下のグラフです。



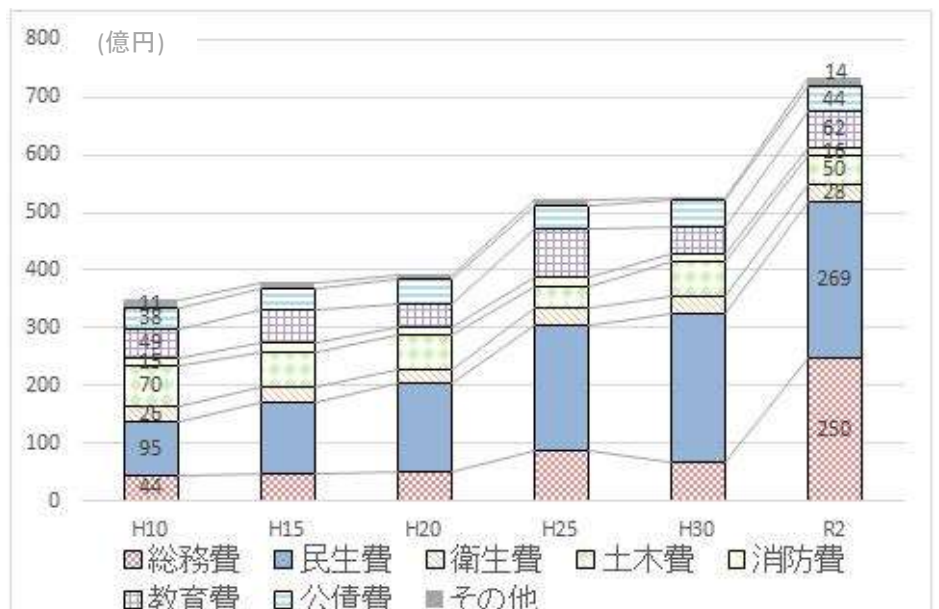
- ※
- 議会費 3億円
市議会の運営に要した費用
 - 労働費 0億円
就労支援などに要した費用
 - 農林水産業費 0.8億円
農業の振興や普及に要した費用
 - 商工費 10億円
商工業の振興に要した費用

Point!

増え続ける民生費

民生費は少子高齢化などを背景に増加傾向を続けており、令和2年度は歳出の約40%を占めています。

この傾向は全国的なものですが、新座市では民生費に関する独自の行政サービスが多いため、その影響が大きく出ています。



ここからは新座市の貯金と借金について見ていきます。

市の貯金ってなに？

新座市にも皆さんが持っているのと同じように貯金があります。市の貯金を「基金」と呼び、色々な目的のためにお金を積み立てています。

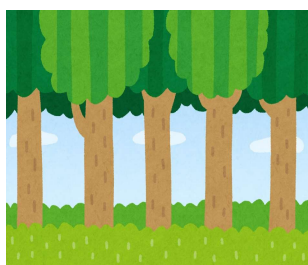
新座市の基金には次のようなものがあります。

コブシ福祉基金



地域福祉活動の推進のために積み立てている貯金

グリーンスマイル基金



緑地の保全や緑化の推進のために積み立てている貯金

青少年教育振興基金



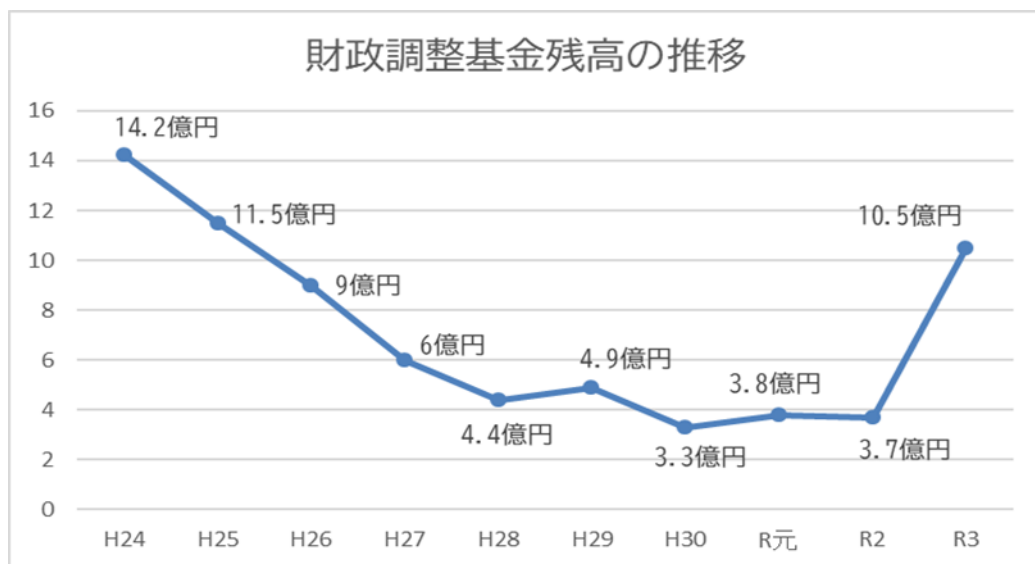
青少年の健全な育成のために積み立てている貯金

基金の中でも特に重要なのが「財政調整基金」です。

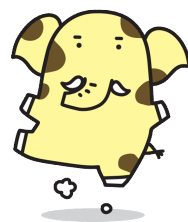
財政調整基金は使わなかったお金があったときに積み立てをしたり、逆にお金が足りなくなったときには取り崩したりすることで、市の**財政の調整**をすることができます。安定した行政運営のためには欠かすことのできない貯金（**基金**）です。

近年の財政調整基金は、年度当初に多額の取り崩しを行っているため、非常に少ない額でスタートしています。

令和3年度当初では約10億5,000万円（市民1人当たり約6,300円）の残額となっており、災害時などの不測の事態への対応などを考えると、更なる積み増しが必要です。



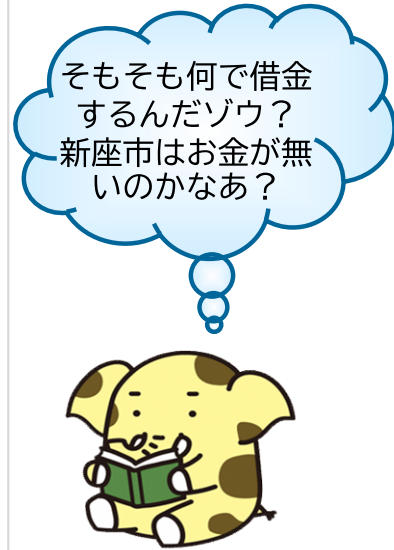
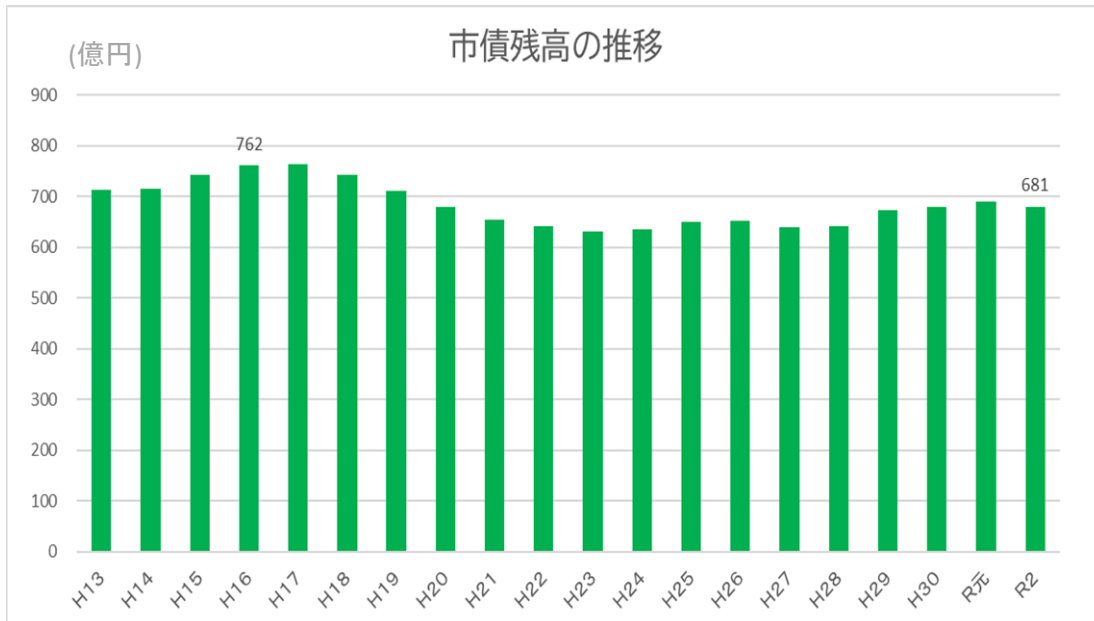
いざという時のために常に一定以上の貯金を確保しておく必要があるゾウ



実は新座市には借金があります・・・
 いくらあるのでしょうか。なぜ借金をするのでしょうか。

借金はどれくらいあるの？

市の借金のことを市債と言います。新座市の市債の残高の推移は以下のとおりです。最近は大和田・坂之下橋や志木駅南口の整備を行ったことで残高が増えています。



なぜ市では借金をするの？

新座市には多くの公共施設（庁舎や道路など）があります。こうした施設を作るときや直すときには多くのお金がかかるため、借金をしなければその年は他の行政サービスを諦めてお金を確保しなければならなくなってしまいます。

そこで、建物などの長く使うものを作るときには、借金をし、それを数十年にわたって返済していくことで、その施設を使う次の世代にも負担を分配することができます。こうすることで、公平な行政サービスを提供することが可能となります。

借金をしないと



現在の世代に大きな負担がかかってしまう

現在の新座市民



将来の新座市民

借金をすると



負担を将来にわたって皆で分け合える



10年後 20年後 30年後

Point!



市の借金は悪いものではないんだゾウ。計画的に使うことが大事だゾウ。

市の財政は苦しいの？

新座市の財政状況はどのような状態なのでしょうか。ランキングやグラフから分析してみましょう。

ここでは埼玉県内の市（40市）の性質ごとの決算額を比較していきます。（令和2年度決算）

住民一人当たり 扶助費

1	戸田市	117,569円
2	蕨市	106,899円
3	本庄市	106,147円
	：	
8	新座市	102,280円
	：	
※	市平均	93,953円
	：	
38	蓮田市	72,536円
39	八潮市	72,526円
40	白岡市	69,864円

新座市では昔から手厚い福祉サービスを実施しており、県内の他の市町村と比較しても住民一人当たりの扶助費（福祉サービスにかかるお金）が高い状態が長く続いています。



住民一人当たり 人件費

1	さいたま市	95,339円
2	秩父市	78,173円
3	蓮田市	64,173円
	：	
	：	
※	市平均	61,452円
	：	
	：	
38	坂戸市	47,217円
39	草加市	45,414円
40	新座市	45,378円

人件費：市長や市議会議員、市役所で働いている職員などのお給料

住民一人当たり 物件費

1	戸田市	72,715円
2	秩父市	69,049円
3	和光市	65,014円
	：	
	：	
※	市平均	53,914円
	：	
	：	
38	本庄市	44,462円
39	新座市	41,540円
40	熊谷市	40,628円

物件費：市の職員ではできないような仕事を専門の業者をお願いしたりするときにかかるお金

住民一人当たり 公債費

1	秩父市	55,623円
2	さいたま市	42,533円
3	鴻巣市	40,811円
	：	
※	市平均	29,969円
	：	
	：	
21	新座市	26,584円
	：	
38	朝霞市	21,221円
39	深谷市	20,596円
40	所沢市	19,299円

公債費：P7で紹介した市の借金の返済にかかるお金

その一方で、新座市では職員数や委託料などを抑制しつつ、道路などのインフラの維持更新や必要となる施設の改修については計画的に借金を利用することで、少子高齢化などにより増え続ける福祉関連経費に対応しながら行政運営を続けてきました。



しかし、市の財政状況は苦しく、平成20年代前半から大幅な財源不足（赤字）が続いており、市の貯金である財政調整基金（P.7）や市有地の売払いなどで毎年の赤字を補填せざるを得ない状況が続いていました。



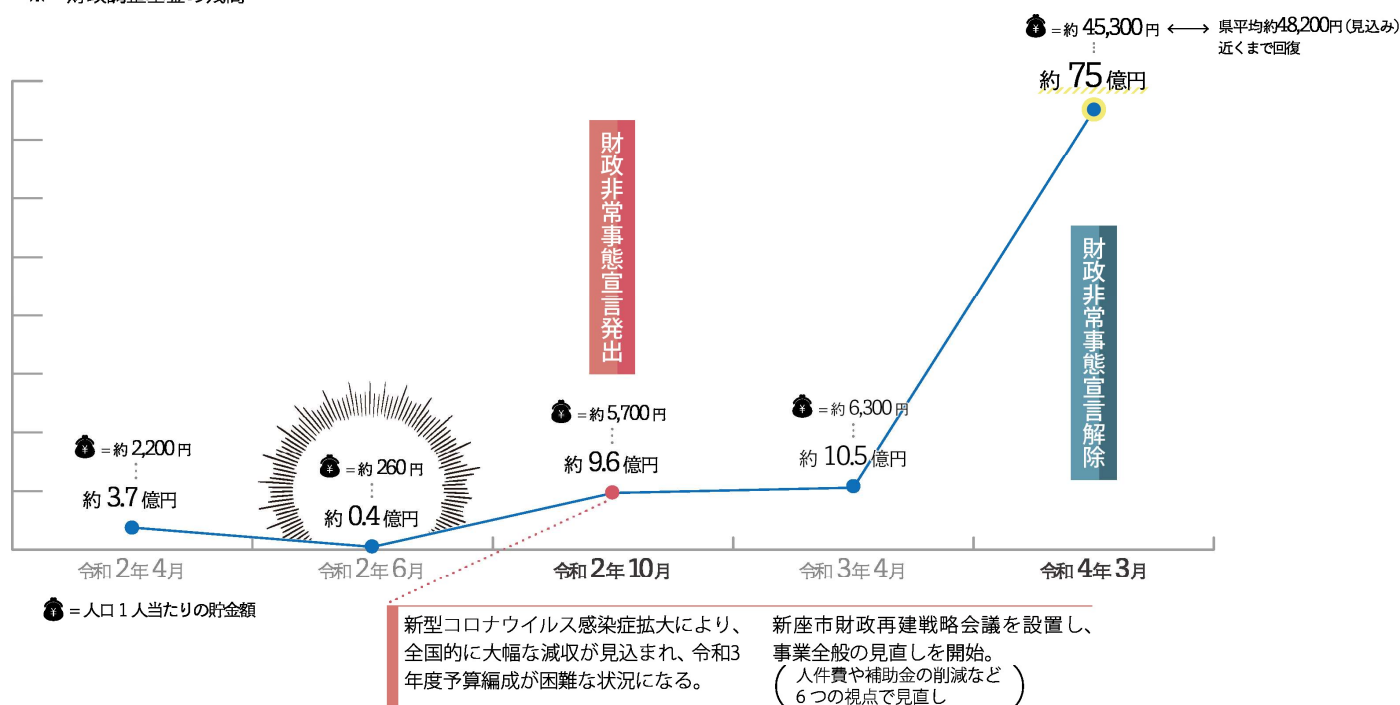
そのような中、新型コロナウイルスの感染拡大により地方自治体への大きな影響が見込まれたため、新座市では令和2年10月に財政非常事態宣言を発出しました。

その後、人件費や各種補助金を始めとした事業全般の見直しなどの徹底した取組などにより、当面の危機からは脱することができたものと判断し、この宣言を令和3年度末をもって解除することとしました。



貯金額[※]から見る市の財政状況

※ 財政調整基金の残高



しかし、財政調整基金を含む市全体の貯金の人口1人当たりの残高は、県内63市町村で比べてみても、50位程度に位置しており、財政的に豊かとは言えません。

今後も引き続き、市民の皆さんの安全・安心を確保していくため、歳入増や歳出削減の取組を着実に進めてまいります。



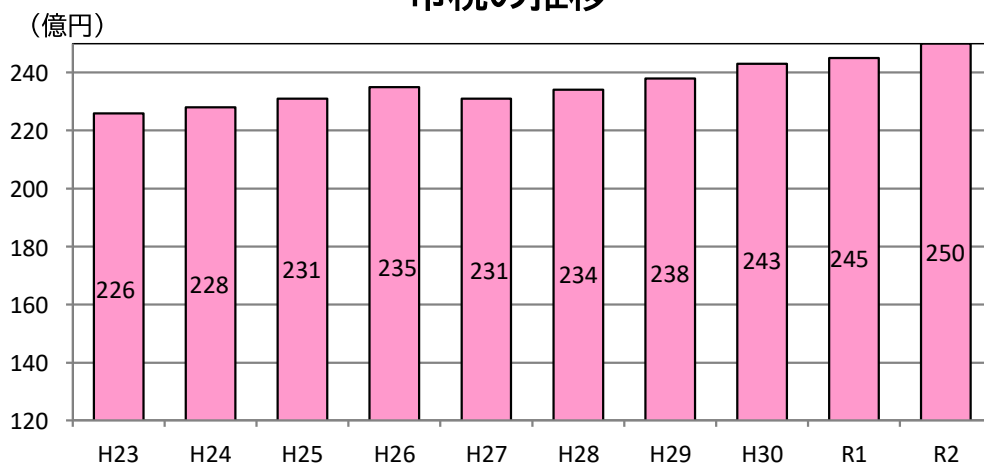
付録（資料編）

歳入決算額の推移（普通会計）

（単位：千円）

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
自主財源	30,304,168	33,374,558	32,146,141	31,928,926	32,760,381
市税	23,437,427	23,843,619	24,332,194	24,541,343	24,957,263
分担金・負担金	1,475,098	616,099	650,507	438,308	262,785
使用料	756,518	735,224	830,474	603,110	501,252
手数料	89,636	92,907	90,312	94,985	83,530
財産収入	290,486	1,182,494	90,652	152,034	454,928
寄附金	5,639	11,500	13,495	36,404	27,384
繰入金	2,489,327	4,199,419	3,079,469	3,050,752	4,450,855
繰越金	1,303,815	2,114,501	2,443,036	2,289,781	1,485,373
諸収入	456,222	578,795	616,002	722,209	537,011
依存財源	22,605,215	26,164,592	23,119,178	25,787,791	44,030,310
地方譲与税	237,738	240,813	244,647	248,604	246,709
利子割交付金	21,768	35,242	35,446	18,442	19,531
配当割交付金	90,749	121,230	98,536	120,577	103,395
株式等譲渡所得割交付金	55,376	132,610	90,672	72,946	123,820
地方消費税交付金	2,269,182	2,428,505	2,727,917	2,625,980	3,221,311
自動車取得税交付金	74,867	99,929	103,981	55,075	-
自動車税環境性能割交付金	-	-	-	16,669	33,577
法人事業税交付金	-	-	-	-	99,223
地方特例交付金	149,399	164,126	182,841	437,828	212,496
地方交付税	2,216,534	2,204,805	2,060,316	2,133,508	1,962,816
交通安全対策特別交付金	17,674	17,306	16,261	16,025	17,790
国庫支出金	9,480,052	10,070,337	9,337,600	10,242,800	30,049,128
国有提供施設所在市町村助成交付金	190,081	203,238	203,019	188,019	173,019
県支出金	2,945,195	3,229,751	3,203,142	3,607,818	3,938,895
地方債	4,856,600	7,216,700	4,814,800	6,003,500	3,828,600
歳入合計	52,909,383	59,539,150	55,265,319	57,716,717	76,790,691

市税の推移



歳入の大きな割合を占める市税収入は、リーマンショック（平成20年）以後、世界規模の景気後退によって、減少傾向にありましたが、平成22年度に底を打ち、以降4年間は増加していました。

平成27年度は再び、減少に転じましたが、平成28年度以降は微増となっています。

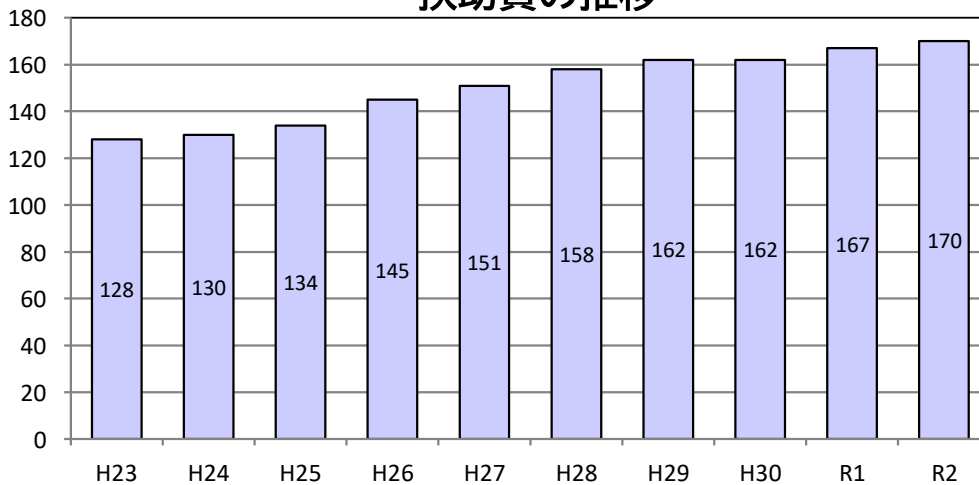
歳出決算額の推移（普通会計）

（単位：千円）

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
人件費	6,825,458	6,765,899	6,933,919	6,957,139	7,542,243
扶助費	15,819,368	16,215,244	16,162,698	16,718,362	16,999,822
公債費	4,400,926	4,473,433	4,518,626	4,515,286	4,418,550
物件費	5,360,496	6,225,507	5,826,233	6,228,441	6,904,344
維持補修費	294,772	318,696	313,073	292,058	321,453
補助費等	5,138,532	5,214,677	5,288,906	5,776,361	24,301,341
繰出金	5,700,032	5,810,668	6,009,938	5,869,806	5,200,415
積立金	1,976,632	2,560,329	2,401,439	2,929,805	3,514,944
投資及び出資金	-	-	-	-	57,298
貸付金	83,270	73,920	67,550	61,750	65,800
普通建設事業費	5,161,218	8,487,258	5,123,895	6,672,832	4,003,429
災害復旧事業費	0	0	0	0	0
歳出合計	50,760,704	56,145,631	52,646,277	56,021,840	73,329,639
経常的経費	40,356,346	41,340,504	42,376,358	43,504,781	44,316,562
臨時的経費	10,404,358	14,805,127	10,269,919	12,517,059	29,013,077

（億円）

扶助費の推移

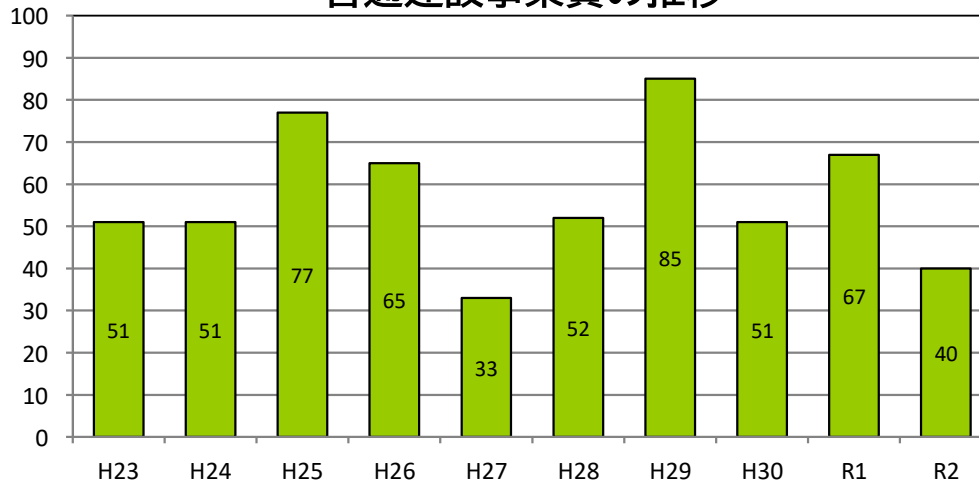


扶助費は平成23年度以降、年々増加しています。これは、生活保護費や児童福祉費が増えていることなどによります。

扶助費については、少子高齢化などを背景に、今後も増加が続くことが想定されています。

（億円）

普通建設事業費の推移



普通建設事業費は、平成25・26年度に、国の補助金を活用して将来予定していた小中学校の屋内運動場大規模改修などを前倒しして実施したことで増加しましたが、平成27年度は厳しい財政状況により大幅な減少となりました。

平成29年度は新庁舎の建設や区画整理事業等を行ったため、大幅な増加となっています。

新座の家計簿 No.15
(令和2年度決算版)

令和4年3月発行

発行 新座市役所 財政部 財政課

住所 〒352-8623 埼玉県新座市野火止1-1-1

電話 048-477-1842 (直通)